

今日夜行也

市民館 3階

每週金曜日

みんなでつくろう

みんなの会館

三人よれば何とかの知恵

夜間學校

西成区教之暴屋K-5-73
 省立图书馆内全日学年
 63K-4273

全崎夜間學校

今日のニュースは手又キウ、
いや、そうではない。神本
の記事は、赤旗の六月八
日のもの。京都の記事は朝

日新聞、京都版六月十四日
のもの。共にあまり読む様
会^{あひ}がないと思^{おも}うから転載^{てんさい}
た。二^{ふた}つの記事^{きじ}を讀^よんでど

神本經宿舎

建築止め請求

浪 速 久保吉・芦原の住民
一方的着工に怒り

【浪速】久保吉・声援環境を守る会（円山英天代表委員、百五十世帯）は七日、浪速区久保吉一丁目、同二丁目、芦原一丁目、同二丁目の住民が建設に反対している五層建ての鉄骨造り労働者用宿舍を神本組興業が住民の合意をえないまま建設發行している問題で、大阪地裁に建設差し止めを申請しました。

神本興業は昨年四月、久保吉一丁目の住民集会の席上、

住民との合意を無視、建設強行の労働者宿舍（浪速区）

「合意がえられるまで工事は暫工しない」念書をかわしているにもかかわらず、住民の真剣な疑問にこたえようとせず、この五月十七日、強引に着工、たまりかねた円山さんから百十四世帯の人びとが連名で建設差し止めをもとめたものの。

申請によると、神本組は現在、建築発行中の労働者用宿舍のほか、大正区三軒家、浪速区久保吉二丁目に宿舍をもうけていますが、人夫出しの実態は西成のあいりんセンタ―から五日契約で労働者を

集め、宿舎前から毎朝、各逕
設業者のもとに人夫を送り出
すといふもの。

雨降りのときや仕事にあぶ
れた労働者が、屋間から宿舎
外にでて飲酒して路上や八幡
に寝て、子どもが追いかけら
れたり、小遣いをせびられた
り、「神本組の者だ。仕事が
なくてぶらぶらしている。金
をくれんか」と赤い顔して自
宅に侵入してきたなどの被害
がひんぱん、住民を不安に陥れ

う感^{かん}じたかを話^{はな}合^あつ
てみた^{かん}いと考^{かん}えて^{かん}いる。
第19日 朝^{あさ}
センター
ている、と訴^うえています。
そして神本組は、建築にそ
なり住民にたいする説明会を
開いたものの、こうした住

で手配師てはいしの乗用車じようりやが焼やかれ
た。神明しんめいの手配師てはいしが仲間なかまの
エリ首くびをつかんで車くるまから降おろ
そうとしたことから、手

「入居者心得を守らせる」とのべているだけで、その心得なるものが通常の宿舎を常規則にありえない道路上の酒盛り、道路上で酒に酔つて寝たり、酒・ビール等の容器を道路に放置しない、住宅内は立ち入り禁止などかかげたもので、心得そのものがこれまで周辺住民の生活環境をどんなに脅かしてきたかを物語っている、と指摘しています。

配師の日の頃の怒りが爆発したその。

また、「神本祖は、建教業の許可はとっているものの、事実は人夫供給業で、明らかに『安法違反や中間搾取を禁止した労基法違反の営業、いつたん、宿舍が建設されたら』『被害は回復しがたいものになる』」と差し止め申請の理由を述べています。

国鉄京都駅宿泊の日雇労働者

「育取り締まり要請せぬ」

駅・市約束

「一斉取り締まり要請せぬ」 駅。

國鉄京都駅で宿泊する日雇労働者を京都鉄道公安室と七条署が年数回、一斉に取り締まってきた問題で、都府解放同盟府連と釜ヶ崎日雇労働など五番でつくる「日雇労働者の人権と労働を考へる会」が十三日、京都駅と京都市との間で糾弾交渉会を開いた。駅、市側は労働力に頼った取り締まりは問題解決にならないと要めたとうえで、「今後一斉取り締まりは要請しない」「福祉、労働行政の取り組みを働きかける」と約束した。

交渉は京都市北区の府部解放センターであり、京都で土木建設工事に従事したことのなる大阪、あいろん地区の労働者ら約百人が参加した。解放同盟府連の駒井監理書記長が「京都国体や建都千二百年を控え、駅は京都の顔だと『青カン者』（野宿者）を治安課庄の対象にしてゐる。仕事にあふれた労働者の

生活をどう保障するか、考えるべきだ」と疑した。約四時間にわたる話し合いで、駅と市間は、荷油者を「荷油者」と呼んだのは差別で、実体は日雇労働者と露宿労働者の逮捕者が出ている一斉取り締まりは今後めめるよう公安部に徹底するの府や市の福祉、労働行政の担当者の協力を得て解決を図る(4)駅構内にいる仕事の「手配師」を取り締まる——などを約束、後日改めて文書で回答するとした。

やめよう
割り込み
(朝手帳を出すとき、この列への……)
捨てよう
ゴミ箱へ
(夜間学校などのびうを談やあめたら)
在日韓国人の指紋押なつ拒否断固支持!

神本組のこと・京都

駅のこと・アオカンのこと

「浪速区で神本組の宿舎建設
に反対して、住民の一部が反対
運動をしてるが、
「自分は神本に七、八年いた。
公園で寝たりする人はいいね。
むしろ、まわりの商店はうる
さく、てるはすた。夜のにと
うして反対するのだから。
むしろに反対する差別があるの
では。いまの神本の家がでさ
るときにも反対された。し
「東京カニとくねということで
はなれた。し
「人夫出し飯場をつくること
には反対だ。いまのままだと

また人夫出しをもうけさせるだ
けで、むしろにとつて何もい
ことはない。むしろの待遇もよ
くなるというのだからだ。
「神本に雇入れするわけではな
いが、飯場の建物がよくなるの
には賛成だ。いろいろな条件は
あとでよくしたらいい。
「京都駅と福祉事務所
所糾弾
「二のま、京都のアオカン
の問題で、京都駅と福祉事務所
を糾弾しに行つてきたが、京都
のアオカンと金とのつながり
をあらためて知つた。金から七

の人ぐらいいつたが、そのう
ち、京都の公共事業で働いた
二つのある人が六十七人、京
都の飯場にいた人が三〇人く
らゐ、京都駅でアオカンした
二つのある人が六十七人いた。
京都の下京福祉事務所は、朝
五時ごろ京都駅の待合室に行
つて、始末書をとる。始末書
が三枚になると警察が逮捕す
る。罰金が払えなければ拘留
し、体が弱つてくる人は福祉
にまわすらしい。だから、京
都では、福祉事務所は警察の
手元になつてゐる。これはあ
つたやないかと、いふと、福
祉事務所の係は、事実認識を
まちがつていました、アオカ
ンする人が日雇労働者だとは
思つていませんでした、とい
うとつた。し

センターのシャッター
と自ぎょう館のパート
「自分も二七し、日本橋で一週
間アオカンした。それでわか
つたのだが、アオカンすると
体が弱つて、仕事にいけない
のだ。
「センターのシャッターをあけ
て、下をアオカン者に開放した
らどれだけ役に立つだろうか。
センターの下を開放するよう
に要求しよう。
「毎週、月曜と木曜には自ぎ
う館のパートがきて、弱つて
人を保護していくが、たつた五
十六人を保護したところどう
なるのか。もつと、短泊の定員
を拡大すべきだ。し